

川崎南支部

【令和2年川崎南支部 支部総会開催】

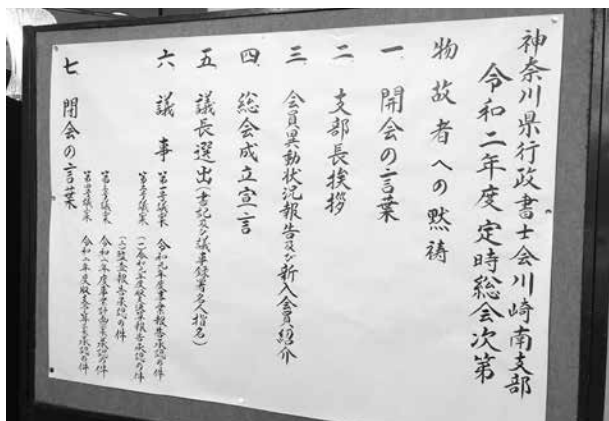
令和2年5月9日、支部総会を開催いたしました。本年の支部総会はコロナウイルス感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスを保ち、全員マスク着用、入場前に検温をして、入口ドアを開けて、扇風機を回して、厳戒態勢で行われました。

会員各位には極力、欠席をお願いして委任状にて総会は成立。質問は事前に書面で送付してもらい、総会で回答するという形をとりました。

会場は去年と同じ川崎日航ホテル藤の間。いつもはテーブルいっぱいには会員が並ぶところ、今年は席を埋める会員はありませんでしたが



総会は例年どおり、次第に則り粛々と執り行われました。



開会に先立って、昨年度亡くなられた会員のご冥福を祈って全員で黙祷。

続いて支部長挨拶、議長を選出して議題に入り、滞りなく全ての決議を終えることができました。

記念写真もソーシャルディスタンスで行われました。



例年、盛大に行われる懇親会も今年は早々に中止を決め、総会後の乾杯は各自心の中で行うこととなりました。

このような形になりましたが、今年も無事支部総会を開催することができ、川崎南支部は新しい年のスタートを切ることができました。

<支部長コメント>

コロナ禍での総会開催。出席者の安全を一番に考えました。出席できなかった会員の皆様には当日の模様をビデオに収め、支部のホームページにアップして閲覧できるようにいたしました。緊急事態宣言は解かれましたが、何の心配もなく平穏な日常生活が送れるよう、一日も早いコロナ禍の終息を祈るばかりです。

(厚生部 安達 郁子)

鶴見・神港支部

【鶴見・神港支部定時総会】

5月31日(日)、アライアンス関内402号室において、2020年度鶴見・神港支部定時総会及び定時大会が開催されました。

(総務部 富澤博)

大和めぐみ支部長より挨拶があり、司会の千種務会員より、会員総数296名に対し出席者9名、書面決議書の提出による出席者190名、合計199名の出席があり、総会が有効に成立した旨が述べられ、開会が宣言されました。

議長に秋山恭平会員、書記に高橋秀治会員、議事録署名人に千種務会員と私富澤がそれぞれ選出されました。

前年度の事業報告、決算・監査報告、今年度の事業計画、予算案について、それぞれの議案がすべて賛成多数で可決承認されました。司会の千種務会員より閉会が宣言され、総会が無事に終了しました。

【政治連盟鶴見・神港支部定時大会】

支部定時総会に引き続き、2020年度鶴見・神港支部定時大会が開催されました。

司会の清水政道会員より、会員総数210名に対し出席者9名、委任状の提出による出席者81名、合計90名の出席があり、大会が有効に成立した旨が述べられ、開会が宣言されました。

次に、大和めぐみ支部長より挨拶があり、議長に高橋秀治会員、書記に田村亜弓会員、議事録署名人に秋山恭平会員と私富澤がそれぞれ選出されました。

前年度の事業報告、今年度の事業計画について、それぞれの議案が満場異議なく可決承認されました。司会の清水政道会員より閉会が宣言され、大会が無事に終了しました。

今回は、どちらもコロナ禍という前例のない中での開催でした。会員の皆様にも一度出欠届をご提出頂きながら書面議決書を追加でお願いし、開催日と開催場所を変更する等ご迷惑をお掛け致しました。

皆様のご協力により無事に開催することができました。心より厚く御礼申し上げます。

緑支部

令和2年度緑支部 定時総会・定時大会のご報告

5月23日(土) ハウスクエア横浜 セミナールームAにて、はじめに神奈川行政書士政治連盟緑支部定時大会が開催されました。

まず議事に先立ち、那住史郎支部長による挨拶がありました。第1号議案の令和元年度活動経過報告の件、第2号議案の令和2年度活動基本方針案について可決承認されました。



休憩をはさみ、神奈川県行政書士会緑支部定時総会が開催されました。開会のことばから始まり、駒井達雄支部長の挨拶、出席報告があり、齋藤光宏議長を始め、書記、そして署名人が選出され、議事進行に入っていました。



第1号議案の令和元年度事業報告、第2号議案の令和元年度収支決算報告、監査報告、第3号議案の令和2年度事業計画案、第4号議案の令和2年度収支予算案、第5議案の支部規則の

一部改正案、第6議案の緑支部役員等選出細則の一部改正承認について肅々と可決承認されました。尚、特に説明を必要とする事項がないものは執行部の説明を割愛して行いました。

例年と違い本年度は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から支部会員には出席自粛の要請を申し上げ、委任状を中心とした異例の開催となりました。所要時間は短くそれぞれ10分弱、20分弱程でした。終了後出席者11名で十分にソーシャルディスタンスを保ちながら写真撮影を行いました。また毎年恒例の懇親会は中止となりました。



困難な中での開催となりましたが、会員の皆様のご協力のおかげで無事に一大イベントを滞りなく終えました事に大変感謝いたします。今後とも支部活動のご参加をよろしくお願いいたします。(広報部)

南・港南支部

令和2年度 南・港南支部

総会開催のご報告

令和2年5月23日(土)15時より、神奈川県行政書士会大会議室において、支部定時総会を開催しました。

今回の総会は、新型コロナウイルスの状況のもとでの開催となり、出席者の方々にウイルス感染の防止のため、受付での手指消毒やマスクの着用、またソーシャルディスタンスを保った着席をお願いし、開催時間も大幅に短縮し、簡略化した形式で実施しました。(委任状を含めた出席者数は89名。)

開会にあたり、佐藤慎一会員より開会の宣言がされ、小川支部長より挨拶のあと、司会の柴崎会員が満場一致で議長に選出され、議事が開始されました。また、総会の書記として伊藤友貴会員、議事録署名人として大川内会員がそれぞれ指名され選出されました。続いて、支部会員の状況報告がありました。(令和2年3月31日現在、会員数は143名、入会者11名退会者8名)

次に、第1号議案平成31年(令和1年)度支部活動報告、第2号議案平成31年度収支決算報告ならびに承認の件について報告がされ、それぞれ賛成多数で承認されました。

第3号議案では、令和2年度支部活動計画についての説明がありました。支部研修会については研修部より、今後も新型コロナウイルスの影響が長引くことが予想されることから、開催スケジュールの見直しや、また今後の研修の実施方法についても提案がありました。また新しい試みとして、感染防止等の観点からリアル研

修とりモート研修の併用形式を取り入れる案が検討課題のひとつとして挙がりました。相談部からは、相談会場について、窓口に衝立てを設置するなど、対応策を考えていくとの説明がありました。小川支部長・蒲谷副支部長より、今後の各活動については、社会の動向をみながら実施の時期を適切に判断し実施して行きたいとの発言がありました。

第4号議案では、令和2年度収支予算承認の件について、今後の状況を踏まえた対応も含めての説明あり、出席会員からの質問に回答後、第3号議案及び第4号議案ともに、承認可決されました。

最後に小西会員より締めくくりのごあいさつをもって、本会は無事閉会いたしました。総会のあとの懇親会は、今回は実施できずとても残念ではありましたが、緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスも一日もはやく収束に向かい、会員同士の交流会が再開できる日がくることを願いつつ、皆それぞれ帰路につきました。（古川 国男）

磯子・金沢支部

令和2年度 支部定時総会の報告

令和2年度磯子・金沢支部定時総会は、5月15日（金）15：45より神奈川労働文化センターにて開催されました。

今回の定時総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出席者全員がマスクを着用し相互に距離を置いて着席したほか、窓やドアを全て開放するなど可能な限りの措置を講じて行われました。



1. 支部長挨拶

川崎志朗支部長より、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う活動自粛の中での総会開催、参加への謝辞があり、慎重な議案審議への協力依頼がありました。

2. 開会及び成立宣言

議事に先立ち、司会者の片桐久幸幹事から定足数の報告があり、令和2年3月31日時点での支部会員112名のうち出席者は8名、委任状提出は74名であることから、神奈川県行政書士会磯子・金沢支部規則第10条に定める要件を満たし、有効に成立していることが報告され、本総会の開会の宣言がなされました。

3. 議 事

今回の審議においては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から議事の時間短縮を図ることが事前に検討されました。その結果、出席する全ての会員が予め配布された議案書を精読しておくことで、当日の審議ではあらためて議案の説明を行わないこととなりました。

- 第1号議案 令和元年度事業報告、
- 第2号議案 令和元年度決算報告及び監査報告、
- 第3号議案 令和2年度事業計画案、
- 第4号議案 令和2年度予算案、

以上が滞りなく可決承認されました。

続いて、第5号議案 令和2年度支部役員等の選任にて久保田由貴子会員が幹事に選任されました。

4. 閉会宣言

司会者の片桐久幸幹事から閉会の言葉が述べられ、15:58に本総会を散会としました。
(広報通信員 山川格司)

戸塚支部

戸塚支部活動報告

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全面的に解除されましたが、本稿執筆時点においても、予断を許さない状況が続いています。

戸塚支部でも、感染拡大防止の観点から、支部内行事はもとより、毎月開催している常設無料相談会もすべて中止が続いております。このような状態ではありますが、新たに始まった活動もありますので、以下、紹介いたします。

【特別弔慰金請求に係る 戸籍書類取得の相談業務】

6月より横浜市の委託により特別弔慰金請求に係る戸籍書類取得の相談業務を開始しました。

特別弔慰金とは、国から戦没者のご遺族に支給される弔慰金であり、その請求に際しては、戦没者と請求者の続柄を証明する資料として戸籍書類の添付を必要とします。

これまでは、その戸籍書類の取得方法等の説明も含め、すべて担当部署（横浜市の場合、各区役所の生活支援課）によって行われていましたが、時間や負担がかかるケースもありました。

そこで、横浜市より市内各区役所に対して行政書士の派遣を打診し、要望する区役所に対しては、横浜市の委託を受けた上で、行政書士が

特別弔慰金請求者に戸籍書類の取得方法を説明する相談業務にあたることになりました。

戸塚支部内では戸塚、泉、栄各区役所より委託があり、6月より相談業務が開始されました。開催期間は区役所によって異なりますが、最長で来年3月まで行われます。

まだまだ新型コロナウイルスで落ち着かない日々が続いておりますが、皆様くれぐれもご自愛くださいませ。（通信広報担当 木村）

鎌倉支部

【令和2年度鎌倉支部 定時総会・定時大会】

令和2年5月26日（火）午後5時より支部長事務所（行政書士たなか事務所）において鎌倉支部の定時総会を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止と会員の安全のため、会員同士が極力接触しない方法を模索した結果、支部長以外は会場に足を運ばず、Web会議システムで各自の事務所や自宅などから出席する、異例な形式となりました。そしてフタを開ければ、前日に神奈川県においても緊急事態宣言が解除されるという、奇遇なタイミングでの開催となりました。

議長がWeb会議システムにより、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認したうえで、審議は開始されました。審議は第1号議案「令和元年度事業報告承認の件」、第2号議案「（1）令和元年度収支決算報告承認の件」「（2）監査報告」、第3号議案「令和2年度事業計画承認の件」、第4号議案「令和2年度収支予算案承認の件」、第5号議案「役員等候補者選考委員会委員選出の件」と滞りなくすすみ、全て承認可決されました。



議決の一コマ

定時総会に引き続いて午後5時20分より、政治連盟の支部定時大会が開催されました。定時総会同様、議長がWeb会議システムにより、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認したうえで、審議は開始されました。

審議は第1号議案「令和元年度事業報告承認の件」、第2号議案「令和2年度事業計画案承認の件」と滞りなくすすみ、全て承認可決されました。

準備から運営まで、例年と全く異なる苦労のあった本年度の定時総会・定時大会でしたが、支部会員同士の理解と協力により無事に終わることができました。終了後、たとえ画面越しでも、乾杯してお互いの労をねぎらいたいところでしたが、事務所から出席している会員もあり、アウェイホームでWeb飲み会をしてほろ酔い電車で帰宅、というわけにもいかず、懇親会は後日にお預けとなりました。

(常木 一典)

【令和2年度第1回鎌倉支部研修会】

令和2年6月18日(木)16時より総合司会の早乙女和男会員の挨拶で始まり、研修委員の小林三千世会員の開会の挨拶により鎌倉支部研修会が開催されました。支部研修会のテーマは「ウェブ会議システムの操作と活用につい

て」。新型コロナウイルス感染拡大により、人との接触を減らすため、テレワークが急増し、それに伴いウェブ会議を行うためのツールが一気に普及してきました。支部研修会では3部構成となり、鎌倉支部・他支部合わせて30人がウェブ会議システムZoomで参加しました。

第1部では、常木一典会員が講師を務め、Zoomの基本操作練習、活用方法、注意点等についての解説がありました。用語の説明から始まり、一つ一つ細かな操作方法、Zoomの概要説明、打ち合わせ・会合・総会、テレワーク・セミナー・懇親会などの様々な活用の仕方を参加者も操作を行いながらの実践を交えての解説でとても分かりやすく理解を得ることができました。またミーティング参加中に考えられる失敗、トラブル対策、ミーティングの開催方法、セキュリティ対策・その他の注意点などの細やかな対応策の解説があり、ミーティングの途中で慌てることなく続けられるという安心感を持つこともできました。

第2部は、Zoomを使ったりリモート打ち合わせの実演「こんなとき、どうする?〜ペットの信託相談事例〜」安部薫会員・中澤仁会員・西脇裕子会員によるミニドラマ。

ストーリーは、85歳の高齢者の認知症が進み、施設に入るにあたり、飼っているペットの世話をどうすればよいのか、だれにお願いをすればよいのかなど、行政書士としての業務がドラマ仕立てとなり、とても分かりやすい内容でした。



第3部では、質疑応答、情報交換（Zoomに限らず、コロナ対応等について）。スマホと

PCとの使用方法の違い、無料と有料の違いなど様々な質問が挙がり、常木一典会員から丁寧な解説がありました。あっという間に終わりの時間となり支部長の田中誠会員の閉会の挨拶により無事に研修会が終了しました。休憩を挟み、18時10分より懇親会はZoomによる座談会。支部長の田中誠会員が座長を務め、開会の挨拶をし、各自用意した飲み物で乾杯。各自好きなおつまみを食べながら話も盛り上がり楽しい雰囲気でも過ごしました。これからの新生活方式に向けて、あらゆる場所でウェブ会議は行われ、使いこなしていかなければならないと実感をしました。(櫻井貴美子)

湘南支部

令和2年度定時総会及び大会報告

湘南支部は、令和2年5月16日(土)に辻堂駅南口の江戸惣ビル5階ホールにて定時総会及び大会を開催しました。

まずは、午後3時より定時総会を開催。渡辺和也副支部長による司会のもと、我妻敦支部長による挨拶で総会は開幕しました。

定足数充足確認の後、議長に清水泰輔会員、副議長に田野井麻美会員が選出され、出席者は、令和元(平成31)年度事業報告・収支決算及び監査報告並びに令和2年度基本方針案・事業計画案及び収支予算案を慎重審議。いずれも満場一致で承認可決され、総会は無事閉幕しました。

続けて、同じ会場にて神政連湘南支部定時大会を開催。須田一行副支部長による司会のもと、我妻支部長による挨拶で大会は開幕しました。

定足数充足確認の後、議長である我妻支部長による議事進行のもと、令和元(平成31)年度事業報告及び令和2年度事業計画案は、いずれも慎重審議の結果満場一致で承認可決。大会

も無事閉幕しました。

今回の総会・大会は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴う緊急事態宣言の影響で、準備段階から苦難の連続でした。

会場は、立て続けにキャンセルされ、3ヶ所目にしてようやく確保できましたが、狭い会議室だったため例年通りの人数が出席すると「3密」の状態になってしまいます。そこで、執行部は開催通知で積極的に委任状出席を呼び掛けました。

幸い支部会員の皆様のご協力のおかげで、議長団と出席役員の計7名以外は委任状出席となり、総会・大会を無事終えることができましたが、恒例の懇親会も無く、感染防止のため止むを得ないとはいえ、寂しい限りでした。

未曾有の禍中で支部活動も予定通りには行きませんが、執行部は支部会員と地域の皆様のために一丸となって、より一層支部運営に努めて参る所存です。

今後とも、よろしくお願いいたします。



相模原支部

令和2年度 定時総会、定時大会のご報告

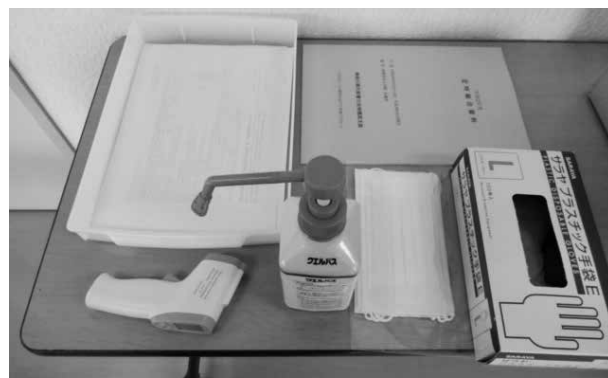
令和2年5月22日（金）15時30分から、相模原法人会館3階会議室にて、令和2年度相模原支部定時総会及び定時大会が開催されました。司会の日野武彦会員の開催宣言後、前年度にご逝去された会員への黙祷が捧げられました。山本隆人副支部長による開会のことばに続き、若林美佳支部長の挨拶がありました。次に司会者より、相模原支部会員227名に対し委任状を含む出席者は138名であることが報告され、総会定足数に達していることが確認されました。議長には小峰望会員、副議長には田後隆二会員が選任され議事に入りました。令和元年度の事業報告、収支決算報告、監査報告、令和2年度の事業計画案、収支予算案について審議され、すべての議案が賛成多数で可決承認されました。岡副支部長による閉会のことばがあり定時総会は無事に終了しました。

続いて、政治連盟相模原支部の定時大会が開催され、山口さゆみ政連支部長の挨拶の後、令和元年度活動状況報告、令和2年度運動方針案について審議され、全ての議案が可決承認されました。定時総会・定時大会とも質問は事前受付制とされ、当日は開催時間短縮のため、回答書にて回答がなされ、予定していた30分ほどの時間で滞りなく審議は終了しました。



新型コロナウイルス感染症の流行により、例年会場として利用している相模原市民会館が使

用停止となり、会場の収容人数が縮小されたことや、3密を避け来場者の座る間隔を開ける必要があるなど、今年は例年になく環境での開催となりました。開催にあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための対応策について、詳細な案内が開催通知とともに全ての会員に送付され、その中に出席は事前登録制とし、出席者全員に事前の検温やマスクの着用を徹底することが明記されていました。当日の会場の入り口には体温計や消毒液、フェイスシールドが設置されるなど、今まで経験のない状況の中、事前準備もとても大変だったと思います。一刻も早く収束することを願うばかりです。



（兼本理恵子）

大和・綾瀬支部

令和2年度支部定時総会、
支部定時大会を開催

令和2年5月22日（金）18時から、富士見文化会館2階ホールにおいて、大和・綾瀬支部定時総会を開催いたしました。

司 会 山本尚会員
議 長 大堀亮太会員



最初に司会者より出席状況の報告がなされ、支部会員総数88名中45名（内委任状34名）が出席し、総会成立に必要な定足数が充足されていることが報告されました。続いて平野公平副支部長の開会の御言葉、野島誠寛支部長より御挨拶を頂戴し、議事に入りました。議事に入り、令和元年度事業報告・収支決算報告、令和2年度事業計画案・収支予算案が慎重審議のうえ満場一致で承認され、安部正彦副支部長の閉会の御言葉で定時総会を終了いたしました。

また、同日に支部政治連盟定時大会も開催されました。議長の進行により、笹森浩史支部長から令和元年事業報告および令和2年度事業計画案の説明がなされ、満場一致で承認されました。

本年の総会及び大会は、新型コロナウイルスの影響から、規模を縮小した形にて行われ、懇親会も控させていただくこととなりました。まだ予断は許されない日々ではございますが、当支部会員が互いに協力し、今の現状を乗り越えて行けるよう願う次第です。

（高杉未来）

海老名・座間支部

令和2年賀詞交歓会

日時：令和2年1月11日（土）
16時30分～18時30分

場所：レンブラントホテル海老名

（前号の支部だよりの続きとなります。）

前半の令和2年度新年業務連絡会の真面目な議論を終えて、令和2年賀詞交換会が行われました。

支部副部長であられる高橋真人先生の司会・進行で、高木信支部長のご挨拶を皮切りに宴席が始まりました。



本会からは平野公平副会長にご臨席をいただき、また、ご多忙の中、数多くの国会議員、県会議員の皆様等々をご来賓としてお迎えし、会は和気藹々とした雰囲気の中で、近況報告、情報交換などを行い、互いの親睦を深めあいました。以下、いつもより写真の掲載を多くして、賀詞交歓会の模様を記録として残しておきたいと思います。





☆通信員後記

今回は7月中旬頃発刊予定の会報誌の記事ですが、内容は1月に行われた賀詞交歓会のものとなってしまう、”鮮度”が薄くなってしまったことは否めません。前号の支部便りの寄稿時に

は、7都府県に対する緊急事態宣言だったものが、その後全国に拡大され、5月下旬までは支部活動をはじめとした多人数が集合しての活動も自粛や制限が掛けられておりました。今現在は政府による緊急事態宣言は解除されたものの地方自治体や個人レベルでの感染防止のための”自衛”を求められる日常になっておりますが、そのような状況の中でも「新しい生活様式・新しい日常」を受け入れ、支部活動もそれぞれ工夫しながら行っていくことが求められるのでしょうか。近距離でもマスクをせず、食事やアルコールを媒介して、笑顔で楽しんだ賀詞交歓会を回想しながら記事を書きつつ、思いを新たにしております。（支部通信員 石黒祐功）

